

令和6年度
宇城農地整備事業
会議棟新築工事監理業務

積 算 書

(当 初)

九州農政局
宇城農地整備事業所

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

業務費明細書(1/1)

事業名：宇城農地整備事業

業務名：會議棟新築工事監理業務

令和6年度 宇城農地整備事業

会議棟新築工事監理業務

特 別 仕 様 書

九州農政局

宇城農地整備事業所

第1章 総則

第1－1条 適用範囲

令和6年度宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務の施行に当たっては「国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「建築工事監理業務委託共通仕様書」(以下「共通仕様書」という)に基づいて実施する。

なお、共通仕様書の調査職員とは、本業務の監督職員に読み替えるものとする。

また、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条 目的

本業務は、会議棟新築工事の監理業務を行うものである。

第1－3条 監理対象工事

本業務の監理対象工事は以下のとおりである。

1) 監理対象施設：会議棟

①監理対象工事名：令和6年度宇城農地整備事業 会議棟新築工事

②場 所：熊本県宇城市松橋町松橋 357-1、368-3 地内

③構造及び規模：木造平屋建て

延床面積A = 139.12 m²

(国土交通省告示第8号別添二 類型：第四号(第1類)

④予定期：令和6年9月13日～令和7年3月11日(余裕工期40日含む)

第1－4条 管理技術者

管理技術者は、農林水産省農村振興局制定設計業務共通仕様書第1－6条第3項に規定する資格若しくは建築法(昭和25年法律202号)による一級建築士、二級建築士又は木造建築士の資格を有するものでなければならない。なお、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農業土木
	農業	農業農村工学 農業土木
	建設	施工計画・施工設備及び 積算
博士	業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティ ングマネージャー	農業土木	

第1－5条 工事監理者(担当技術者)

工事監理者(担当技術者)は、農林水産省農村振興局制定設計業務共通仕様書第1－8条によるものとし、建築法(昭和25年法律202号)による一級建築士、二級建築士又は木造建築士の資格を有するものでなければならない。

第1－6条 業務期間

本業務の実施期間は、令和6年9月24日～令和7年3月14日を予定している。

第2章 工事監理業務の内容

工事監理業務の内容は、共通仕様書「第2章 工事監理業務の内容」に規定した内容の他、以下のとおりである。各項に定めた工事監理方針の説明等は書面をもって行い、監督職員に提出するものとする。また、業務内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議するものとする。

(1) 工事監理に関する業務

- 1) 工事監理方針の説明等
 - ①工事監理方針の説明
 - ②工事監理方法変更の場合の協議
 - 2) 設計図書の内容の把握等
 - ①設計図書の内容の把握
 - ②質疑書の検討
 - 3) 設計図書に照らした施工図等の検討及び報告
 - ①施工図等の検討及び報告
 - ②工事材料、設備機器等の検討及び報告
 - 4) 工事と設計図書との照合及び確認
 - 5) 工事と設計図書との照合及び確認の結果報告等
 - 6) 工事監理報告書等の提出
- (2) 工事監理に関するその他の業務
- 1) 工程表の検討及び報告
 - 2) 設計図書に定めのある施工計画の検討及び報告
 - 3) 工事と工事請負契約との照合、確認、報告等
 - ①工事と工事請負契約との照合、確認、報告
 - ②工事請負契約に定められた指示、検査等
 - ③工事が設計図書の内容に適合しない疑いがある場合の破壊検査
 - (3) 関係機関の検査の立会い等
 - (4) 完成図の確認

第3章 業務の実施

第3－1条 適用基準等

適用基準書については、業務実施時点の最新版を用いるものとする。

分 類	基 準 書 名
建築	公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 建築設計基準 建築構造設計基準 建築工事標準詳細図 木造計画・設計基準 公共建築木造工事標準仕様書
設備	建築設備計画基準 建築設備設計基準 建築設備設計図書作成基準 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）

	公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） 建築設備設計計算書作成の手引き
--	---

特記なき場合は、国土交通省（旧建設省）大臣官房官序営繕部が制定又は監修したものとする。

第3－2条 打合せ及び記録

（1）監督職員と受注者との打合せについては次の時期に行う。

初回 業務着手時

最終回 報告書作成段階

業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者は、業務打合せ記録簿を作成し、その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

（2）受注者は工事監理業務が適切に行われるよう、工事の受注者等と定期的かつ密接に連絡をとり、施工状況について把握しなければならない。

第3－3条 資料貸与

貸与資料は下記のとおりである。

分類	貸与資料	数量
設計関係 資料	令和4年度 宇城農地整備事業 会議棟建築検討業務 報告書	一式
	令和5年度 宇城農地整備事業 会議棟建築設計業務 報告書	一式
その他	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	一式

第3－4条（貸与資料の取扱い）

第3－3条に示す貸与資料等の取扱いは次のとおりとする。

- （1）貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- （2）貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第3－5条 業務報告書

業務報告書については以下の構成とする。

（1）月間業務計画表、月間業務実施表

工事の受注者等が提出した工程表を踏まえ月間の業務計画を立て、また、その後の業務の進捗に伴い業務の実施状況についても記載する。

（2）工事監理報告書

工事の受注者等が提出した協議書及び施工図等の検討資料に対し、必要な事項を詳細に記載するとともに、工事の受注者等に対して報告すべき事項及び提案事項を検討資料とリンクさせ簡潔に取りまとめ記載する。

必要に応じ、監督職員からの指示内容が記載された書面や、受注者と監督職員との間の協議内容が記載された書面についても添付する。

（3）打合せ議事録

受注者と工事の受注者等との打合せ結果について記載する。

（4）月報

主要な月間業務実施内容について、各業務内容に簡潔に記載する。

(5) 日報

日々の業務内容について、簡潔に記載する。

(6) 施工状況の報告

管理技術者は、工事の進捗状況及び監理状況を書面で毎月 10 日までに報告しなければならない。

第4章 業務管理

本業務は、受発注者の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムは活用しないものとする。

第5章 契約変更

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 監理対象工事の契約時期や内容等によって変更が生じた場合
- (2) 履行期間の変更が生じた場合
- (3) 打合せ回数に変更が生じた場合
- (4) その他

第6章 定めなき事項

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

第7章 その他

共通仕様書第 1 章 1. 2 用語の定義における記載の一部を次のとおり読み替えるものとする。

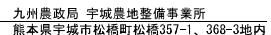
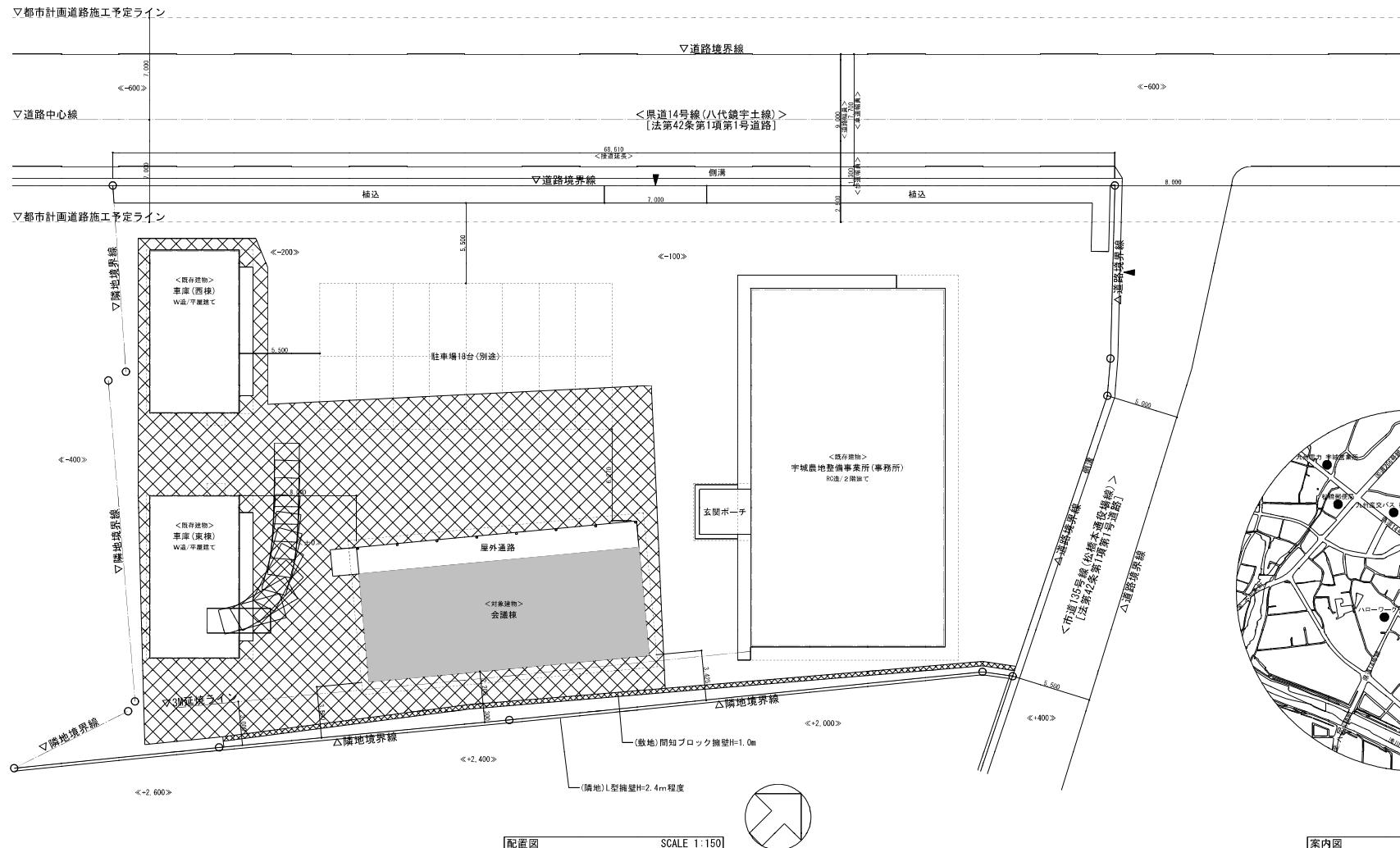
- (1) 8. に記載の「建築工事監理業務委託契約書の制定について」(平成 13 年 2 月 15 日付け国官地第 3-2 号) 別冊工事監理業務委託契約書」とあるものは「当該業務の契約書」と読み替える。
- (2) 1. に記載の「契約書第 8 条」とあるものは「契約書第 9 条」と読み替える。
- (3) 2. に記載の「契約書第 26 条」とあるものは「契約書第 32 条」と読み替える。
- (4) 3. に記載の「契約書第 9 条」とあるものは「契約書第 10 条」と読み替える。
- (5) 16. に記載の「契約書第 11 条」とあるものは「契約書第 15 条」と読み替える。

令和6年度 宇城農地整備事業

会議棟新築工事監理業務

図面目録

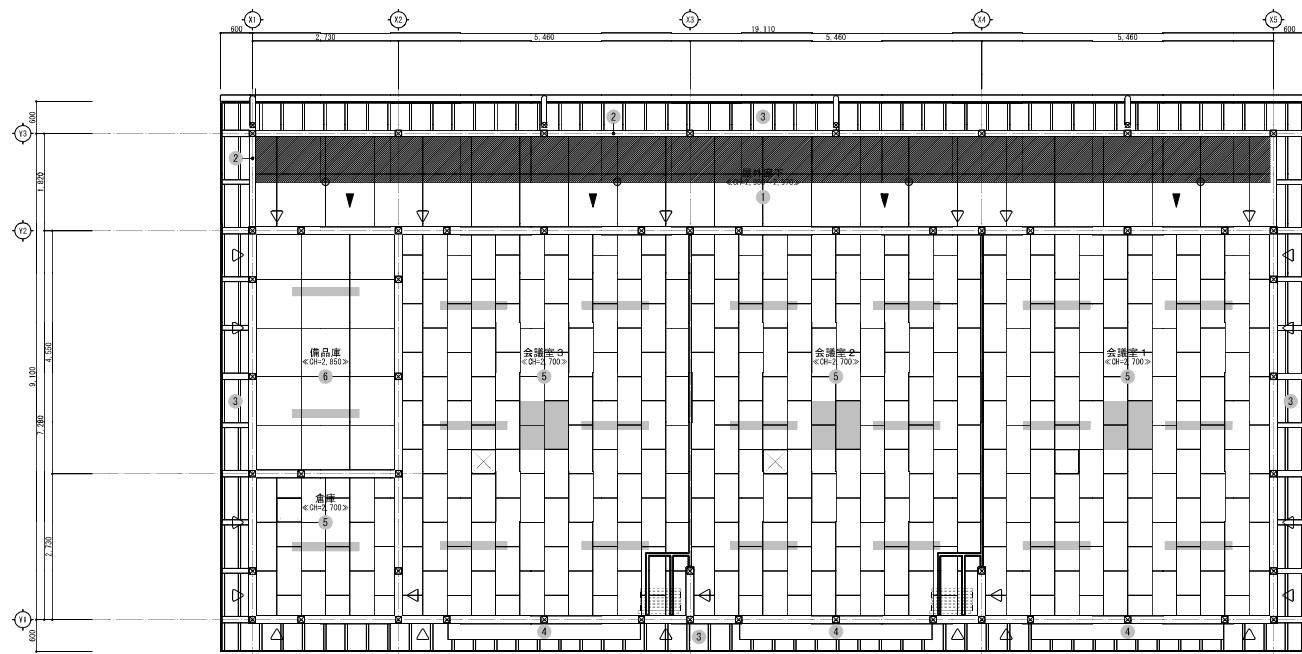
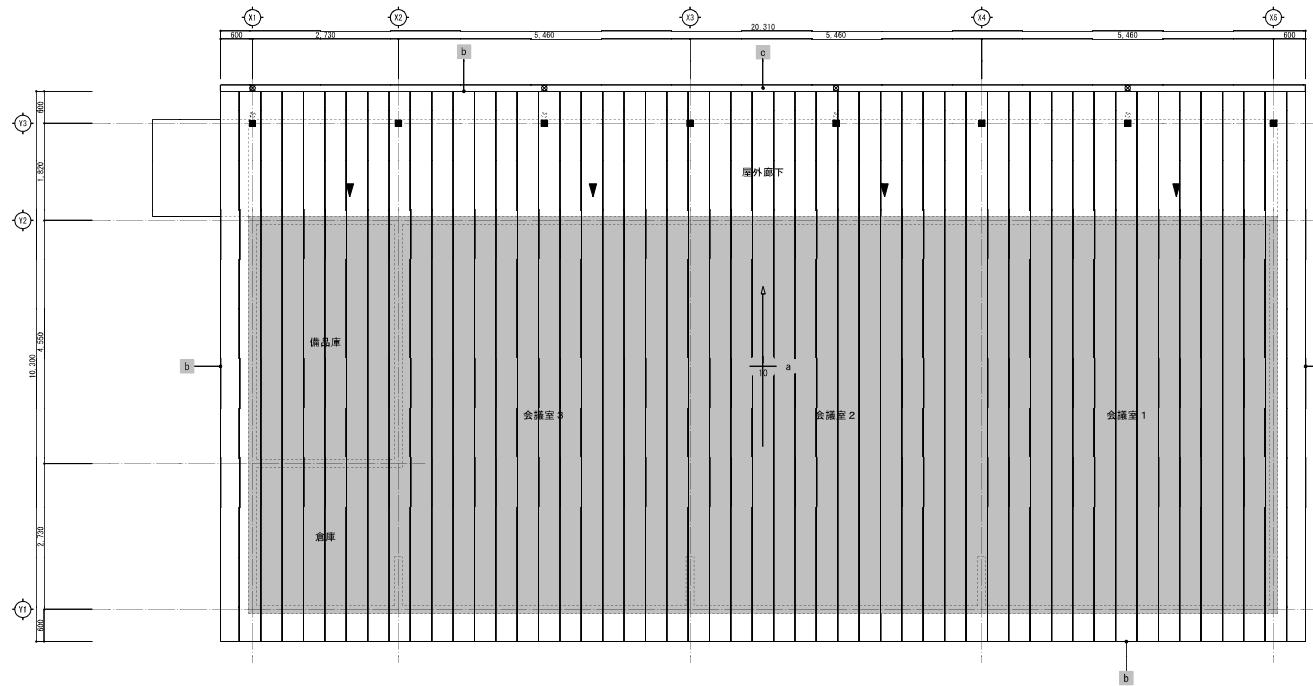
番号	名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	仕上表・平面図	1	
3	屋根伏図・天井伏図	1	
4	立面図	1	
5	断面詳細図	1	
6	梁伏図・小屋伏図	1	
7	軸組図	1	
合計		7	



凡 例	▶	敷地への出入口 位置を示す
		既存 砂石砂 地面を示す ※地面面 Aa面
		塗色のうちそのある部分 を示す ※塗地限界距離から5m

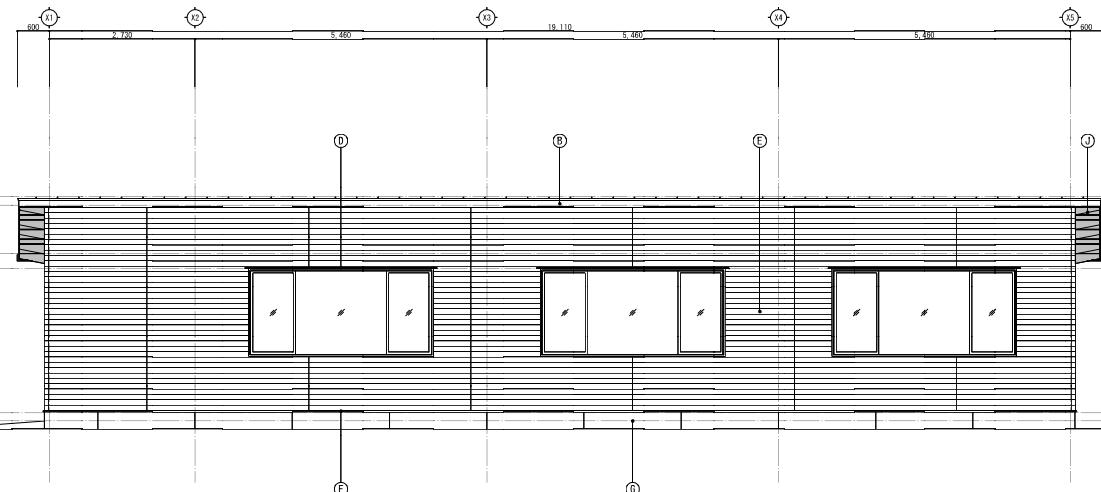
位置図	作成年月日		会社名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務
	縮尺	図示	事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	位置図

工事概要		共通事項		防火/耐火仕様				不燃材料認定番号			シーリング材適正箇所表			塗装箇所表				
項目	内容	番号	内容	部位	仕様	材料	認定番号	部位	仕様	材料	仕様	認定番号	被覆体の組合せ	記号	主成分による区分	記号	名称(系統)	
工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	1	当段を使用しながらの工事となるため、施設利用者の安全を十分に確保して工事をすること。また、他の発生に十分に配慮すること。	建物	その他の建築物	—	—	金属板(カラーガルバリウム鋼板)	不燃	平成12年建古第1400号			方立地目	S.R-2	シリコーン系	S.O.P	合板樹脂ペイント	
工事場所	南木屋町松橋町松橋5-1、368-2	2	既存部分の発生を十分にを行い、耐震等が生じた場合は、既存復旧すること。										上記以外の目地	M.S-2	東成シリーン系	E.P	合板樹脂エマルションペイント	
用施工域	第一種住居地域	3	地盤に当たっては既存柱を十分に検査し、斜柱等の傾斜がないか確認すること。斜柱等が当たった場合は現況を測定し、監視等と協議すること。										コンクリート	M.S-2	東成シリーン系	E.P-G	わら合板樹脂エマルションペイント	
指定地図	法22条区域・農業地図区域(宇城農地全域)	4	内部に使用する木材は、土木業者が明確表示の場合は打孔又は接着剤併用にシッカー等、不明確表示の場合はごく短時間(テテ)で切る。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-T	合板樹脂エマルションペイント	
主要用途	建物基準法 事務所 [644.0]	5	特記なき場合は、ステンレス材質SUS304を用いる。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-M	多孔樹脂塗料	
工事種別	特別な建築工事	6	天井井縫の仕上は天井仕上に合わせて仕上は監視者の指示によること。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-E	多孔樹脂セメントペイント	
建設率/容積率	法定建築率 60%	7	特形なき場合、コンクリート取扱と取り合ふ外部サッセは防水モルタル詰めの内側サッセは塗装モルタルを用いる。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-C	ラクタ樹脂塗装ワニス	
容積率	法定容積率 200%	8	特形なき場合は、ビニル床シートをノックラッス(下足仕様)とすること。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-U	レターラ樹脂ワニス	
建築面積	2,373.902	9	外壁に使用する充電式イオチタッピングは、既存串舟の外壁に使用されている仕上(テクスチャ)に合わせること。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-S	オイルタイプワニス	
建築面積	173.902m ²	10	建物に使用する木材は、構造材・造作材と共に箇所の使用に努めること。										ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-L	ガラス樹脂ワニス	
構造概要	木造・平屋建て												ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-O	オイルタイプデザイン	
給排水	公共と水道接続区域												ガラス	S.R-2	シリコーン系	E.P-P	ガラス樹脂エマルションペイント	
外部仕上表																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議棟	屋根	屋根構造用合板t=12mm・ゴムスルーフィングt=1.0mm	外壁	透明白シート合板t=12mm・木質合板t=0.4mm(高さ20)		屋根	アルミサッシ(複層二重窓)・アルミドア(複層二重窓)・透明白シート合板t=12mm・木質合板t=0.4mm			屋根	アルミサッシ(複層二重窓)・アルミドア(複層二重窓)		屋根	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系	シリコーン系	
	軒先	透明白シート(透視同材)	土台水切	カラーブルーミー(透視板)		木部	木部塗装・漆喰仕上(新規仕上)			軒天	木天井(透視)・(勾引)カイル板t=6.0mm透し仕上げ漆喰		木部	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系	シリコーン系	
	軒天	ケイカル板t=12mm付合板(0.5mm)・NID塗装	板裏	モルタル金ゴ子仕上(目地切1.820)						天井	木天井(透視)・(勾引)カイル板t=6.0mm透し仕上げ漆喰			シリコーン系	S.R-2	シリコーン系	シリコーン系	
	小窓	野地板・木質現し・漆喰仕上	板裏	カラーブルーミー(透視同材)・漆喰仕上(0.5mm)・漆喰						天井	木天井(透視)・(勾引)カイル板t=6.0mm透し仕上げ漆喰			シリコーン系	S.R-2	シリコーン系	シリコーン系	
	外縁	アルミPLt=2.0mm加工(0.500)・カレンタ樹脂嵌装	壁裏	カラーブルーミー(透視同材)・漆喰仕上(目地切2.720)						外縁	コンクリート均し仕上(目地切2.720)			シリコーン系	S.R-2	シリコーン系	シリコーン系	
内部仕上表																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議棟	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井
	下地	仕上		下地	仕上		上部	上部		下地	仕上		上部	上部	上部	上部	上部	上部
	屋根	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室2	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室3	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
会議室																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議室	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井
	下地	仕上		下地	仕上		上部	上部		下地	仕上		上部	上部	上部	上部	上部	上部
	屋根	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室2	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室3	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
会議室																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議室	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井
	下地	仕上		下地	仕上		上部	上部		下地	仕上		上部	上部	上部	上部	上部	上部
	屋根	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室2	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室3	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
会議室																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議室	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井
	下地	仕上		下地	仕上		上部	上部		下地	仕上		上部	上部	上部	上部	上部	上部
	屋根	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室2	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室3	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
会議室																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議室	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井
	下地	仕上		下地	仕上		上部	上部		下地	仕上		上部	上部	上部	上部	上部	上部
	屋根	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室2	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
	会議室3	佳+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0mm(抗滑性)	F☆☆☆☆	ビニル樹木(無撫)	60	木床板	—	石膏ボードt=12.5mm(目地無理)・ビニルクロス貼り(6.0mm)・木質合板t=0.4mm(高さ20)	☆☆☆☆	—	LGS	化粧石膏ボードt=9.5mm	F☆☆☆☆	シリコーン系	S.R-2	シリコーン系
会議室																		
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		仕上		
会議室	床	床		壁	壁		天井	天井		天井	天井		天井	天井	天井	天井	天井	天井

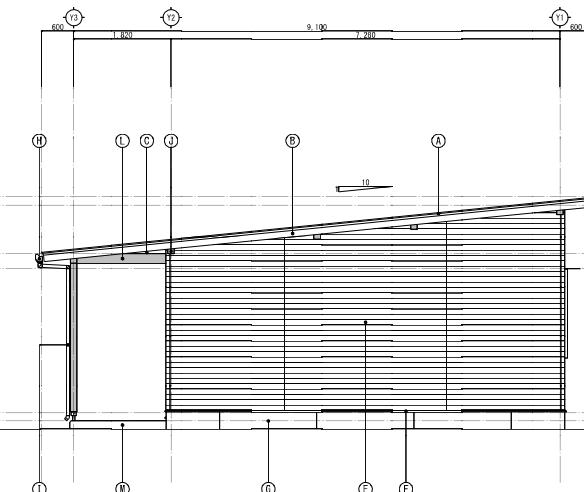


屋根伏図・天井伏図

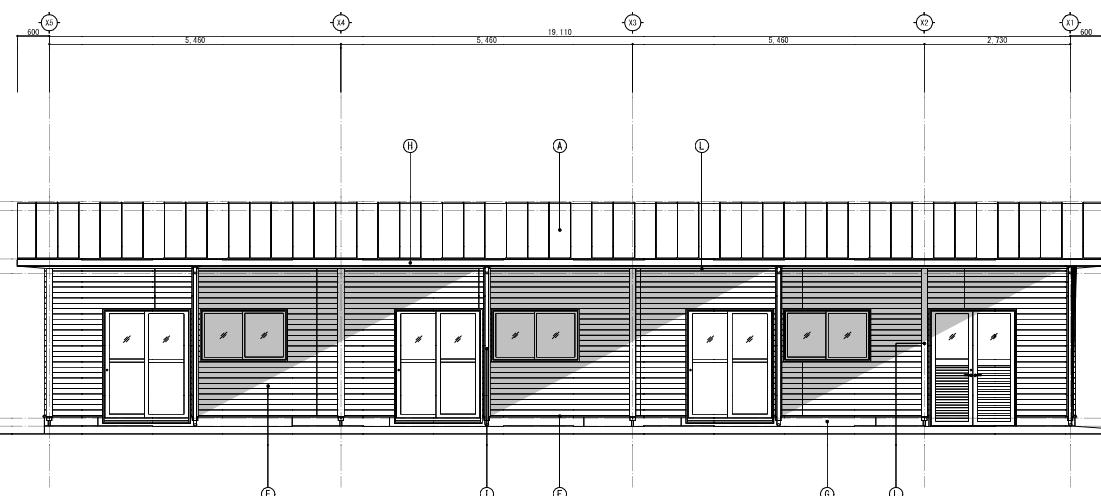
作成年月日	会社名	工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務
縮尺	事業所名	図面名称	面積
	九州農政局 宇城農地整備事業所	屋根伏図・天井伏図	3
1:50			



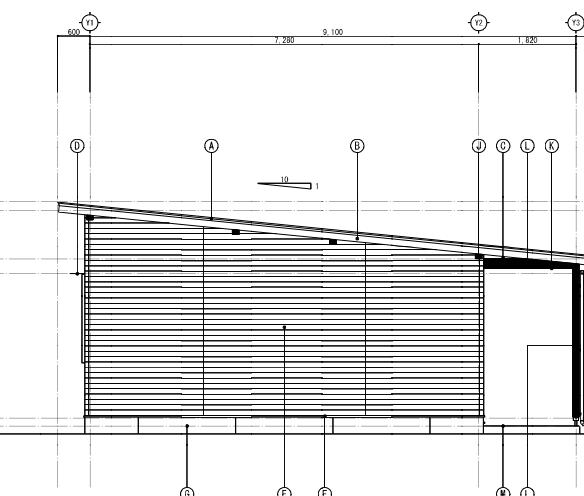
南側立面図 SCALE 1:100



西側立面図 SCALE 1:100



北側立面図 SCALE 1:100

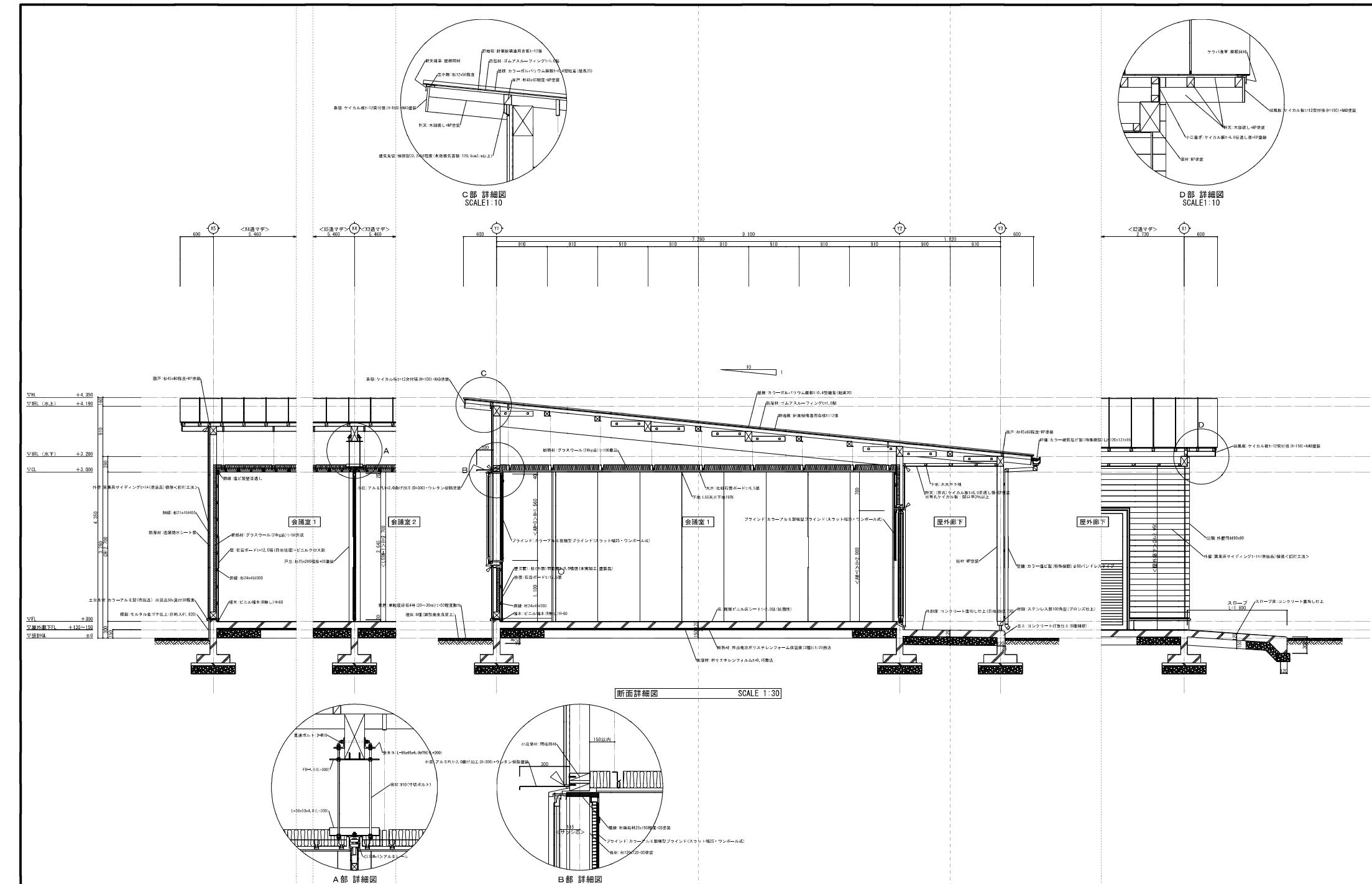


東側立面図 SCALE 1:100

凡 例	① 窓	針葉樹構造用合板t=12mm・ゴムアスルーフィングt=1.0貼 ・カラーガルバニウム鋼板t=0.4壁材裏(高さ20)	⑤ 土台水切	カラーブルミ製(市販品) ※見込50x見付30程度	⑧ 舞天	木天井下地+(有孔)ケイカル板t=6.0目透し様+IP塗装 ※有孔ケイカル板、開口率3%以上
	② 剥離板	ケイカル板t=12突付構(H=150)+N4D塗装	⑥ 覆板	モルタル全ゴテ仕上(目地入り8.1.820)	⑨ 舞外 部材	木部 構造材現し+IP塗装
	③ 小口高さ	ケイカル板t=6.0目透し様+IP塗装	⑦ 装縫	カラーワーク塗装(特殊塗装)L=120x131x85 ※専用工具持全物・洋風じょうご	⑩ 外部床	コンクリート直均し仕上(目地切8.2.730)
	④ 小庇	アルミPLt=2.0密接加工(D=300)・ウレタン樹脂塗装	⑧ 装縫	カラーワーク(特殊塗装)φ60バンドレスタイプ ※専用工具持全物・エルボ共		
	⑤ 外壁	複合樹脂シート(後・木質構造)1450x455 ・複業系サイディングt=14(壁販品)標準<釘打工法> ※裏面出張合板80x80共	⑨ 木部	木部剥離・IP塗装 ※軒桁先端り加工		

立面図

作成年月日		会社名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務
縮尺	1:100	事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	立面図

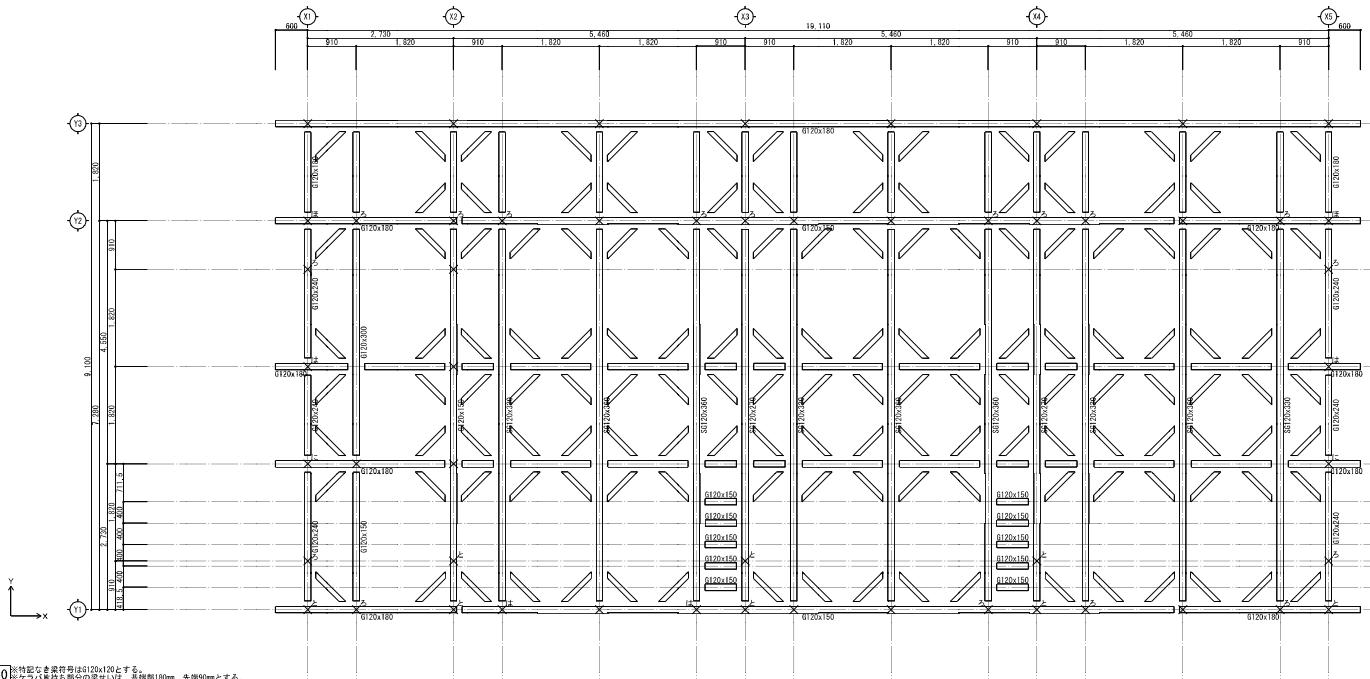


断面詳細図

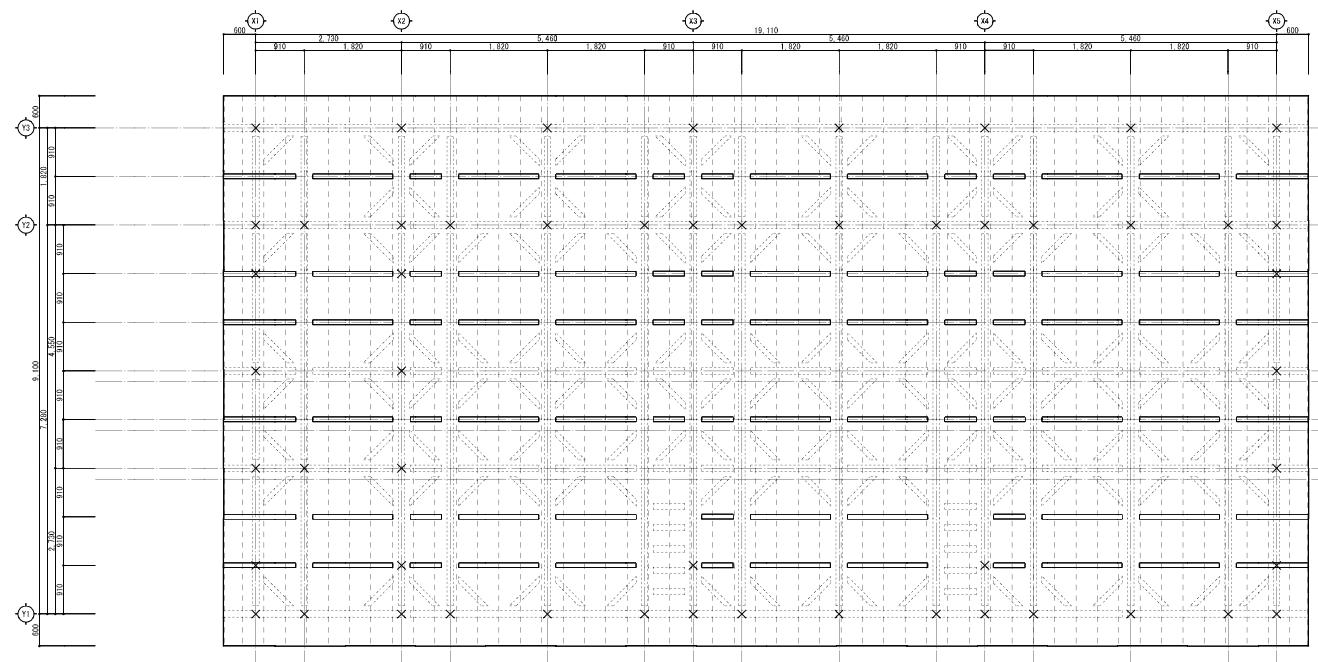
作成年月日	
縮尺	図示

会社名	
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務	
図面名称	断面詳細図	図面番号 5



梁伏図
SCALE 1:50
※特記なき梁伏は#S120x120とする。
※柱1/2分割部分の梁は、柱頭部180mm、先端90mmとする。



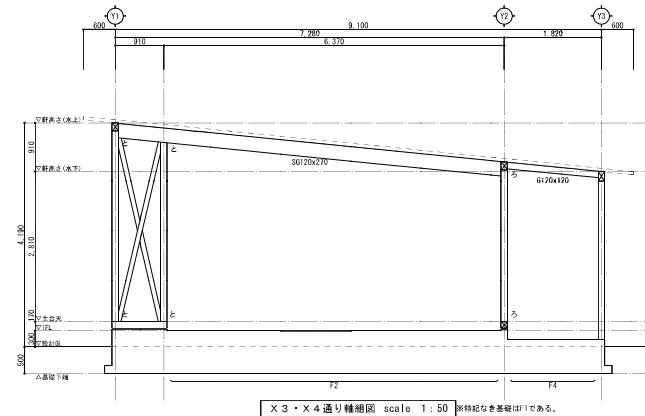
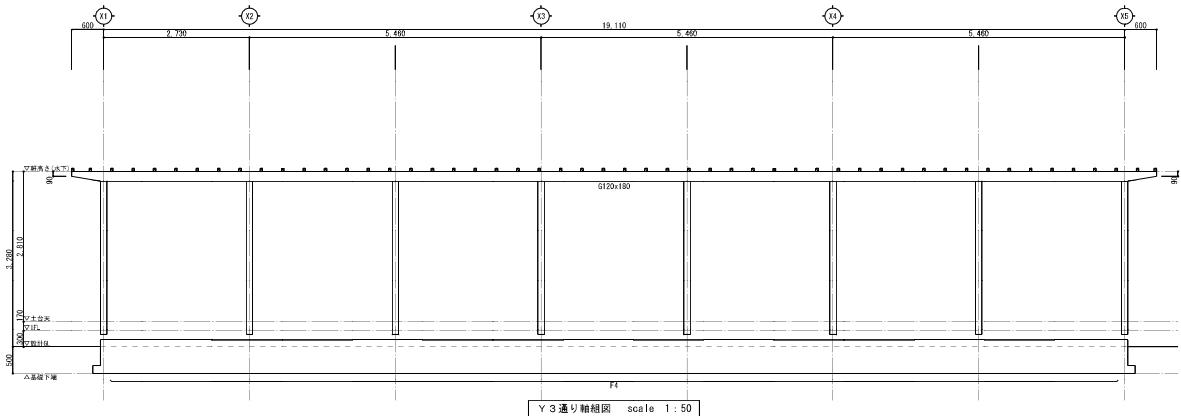
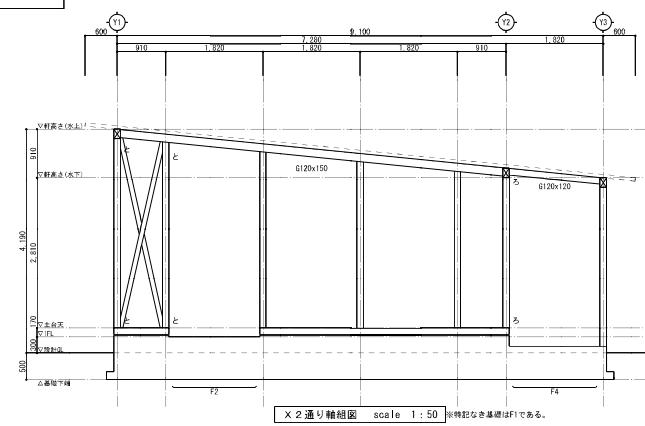
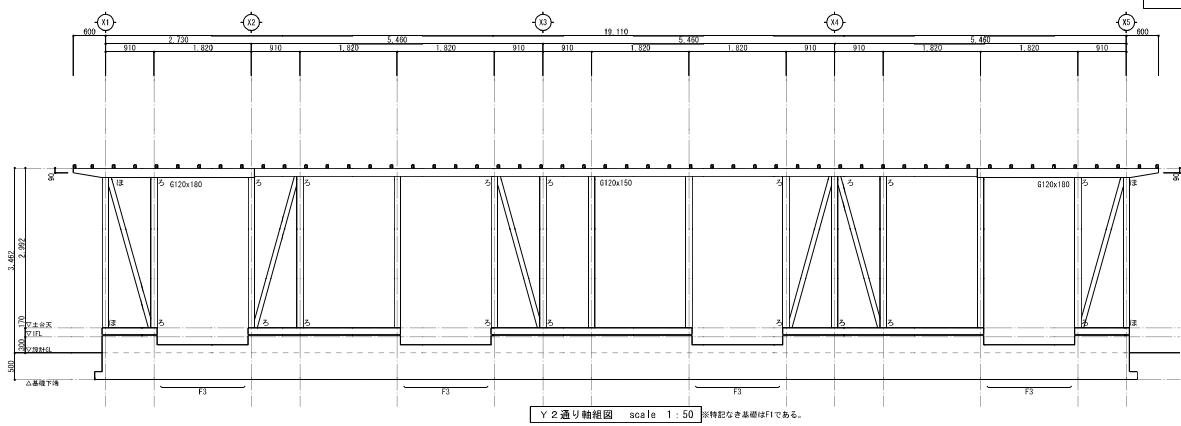
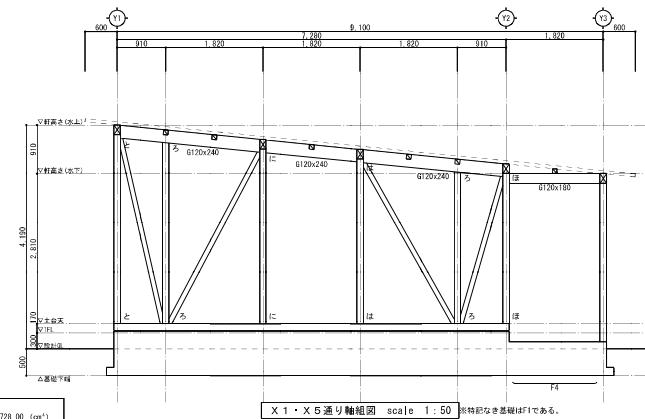
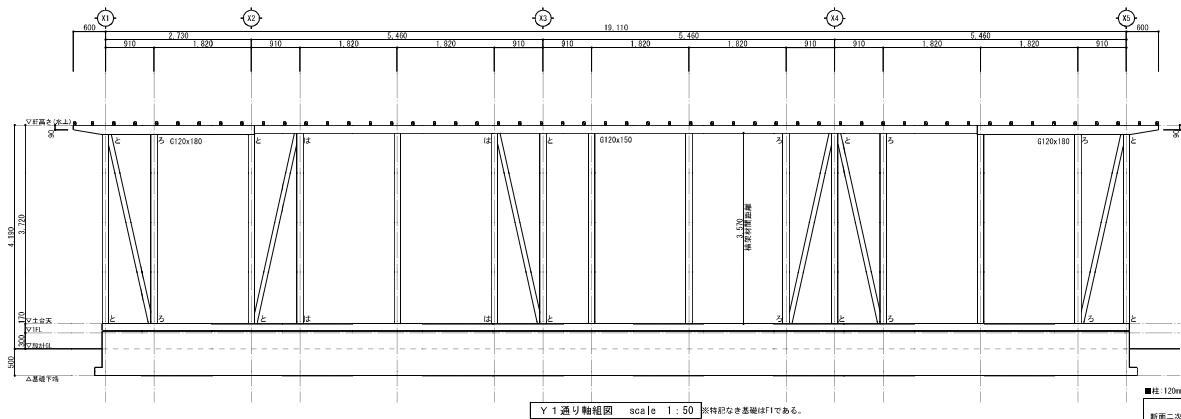
小屋伏図
SCALE 1:50

部材リスト		接合金物は「マーク金物または効率金物を使用すること」	
記号	仕様	告示表三	マーク金物または効率金物
×	柱 柱頭部 梁・桁 (S120x120)	120 x 120 (単)	(△) 端はぞし又はかがい打ち
—	梁・桁 (S120x120)	120 x 120~300	(△) 長はぞし又はかがい金物GP・L
—	梁・桁 (S120x120)	120 x 270~360 集成材 E120-F30	(△) かど金物GP・T
—	母屋	90 x 90	(△) 山形フレートVP
—	火打柱	90 x 90	(△) 羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘なし)
—	垂木	15 x 60(40) 既設柱	(△) 羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘あり)
半板名	柱脚柱脚金物	柱脚柱脚接合部：剖面参照	(△) 引き寄せ金物#D-810 (S-H015)
			(△) 引き寄せ金物#D-815 (S-H020)
			(△) 引き寄せ金物#D-825 (S-H025)
			(△) 引き寄せ金物#D-815 (S-H015) x 2

- ・特記なき柱頭は打ちとする。
- ・垂木（短い止めなし）は梁折・母屋に2~7H5斜め止めとする。
- ・構造用合板（t=12）は、面材#M50H150とする。
- ・特記なき柱の接合金物は（△）とする。

梁伏図・小屋伏図

作成年月日		会社名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務
縮尺	1:50	事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	梁伏図・小屋伏図



軸組図

作成年月日

縮尺

1:50

会社名

事業所名

工事名称

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務

図面名称

軸組図

図面番号
7